

校長室だより



豊川市立東部小学校

令和3年12月15日

校内マラソン大会

11月17日（水）から始めたかけ足運動のまとめとして、12月2日（木）にマラソン大会を行いました。コロナ禍でもできる練習や大会のやり方を検討し、従来とは計画を変更しての実施となりました。まずかけ足運動では、1・3・5年生と2・4・6年生とで実施日を分け、密を防ぐようにしました。実施回数は少なくなりましたが、体育授業でもかけ足を行い、大会に向けての練習をすすめました。また、安全面を考慮して練習や大会のコースを見直し、道路を走る区間を短くしました。マラソン大会当日は、大勢の保護者のみなさんに応援に来ていただきました。得意な子も苦手な子もそれぞれに目標をもって、最後まで力一杯走る姿が見られました。



現職研修の取組～校内研究授業～

本校では、「自ら学び、共に学び合う子どもの育成」をめざし、学習課題の工夫、学びの場の工夫、教師のかかわりの工夫の3つを柱として、授業改善に取り組んでいます。2学期には、どのクラスも研究授業を行いました。授業実施前には、授業のすすめ方を職員で話し合い、「授業案」づくりを行いました。授業実施後には、授業による子どもたちの考えの高まりを話題としながら、3つの柱としている教師の手立てについて振り返る場をもちました。

子どもたちは、担任以外の先生がみに来る授業に対して、よい緊張感をもって取り組んでいました。友達との考えとかかわることにより、自分の考えを深めている様子が見られました。本校児童の課題と考えている表現することについても、こうした取組により改善されていくことを期待しています。

人権週間～校長講話より～

12月4日（土）～12月10日（金）は、人権週間です。70年以上前から始まった週間ですが、今でも、「いじめ」や「差別」、「インターネットでのいやがらせ」など、人権が大切にされていないことが、みなさんの周りではたくさんあるようです。

ところで、「人権を大切にする」とはどのようなことでしょうか。簡単に言うと、「自分も、友達も一人一人がみんな違うことを知り、それぞれの違いを大切にする。」ということです。

あなたは、自分と友達が違うことを、本当にわかっていますか。

○ 自分が当たり前に行っていることを友達ができないと、バカにしてしまうことはありませんか。

○ 自分の考えと友達の考えが違っていると、怒れてしまうことはありませんか。

○ 友達よりも上手にできないことがあると、自分自身に怒れてしまうことはありませんか。

これは、自分と友達が違うことが、本当には分かっていないから、起こることです。自分と友達が違うことが分かると、自分のことも、相手のことも大切にできるようになります。

今日は、この人権のことがよく分かる絵本を紹介したいと思います。（絵本の読み聞かせ）



「ちくっふわっ
ことばのまほう」

絵：松本奈緒美

監修：岡本泰弘

発行：少年写真新聞社

この絵本のことを覚えておいて、今日から、相手のことも、そして自分のことも大切にしていってください。



【1年1組 国語】



【4年2組 国語】



【5年2組 社会】



【授業後の検討会】